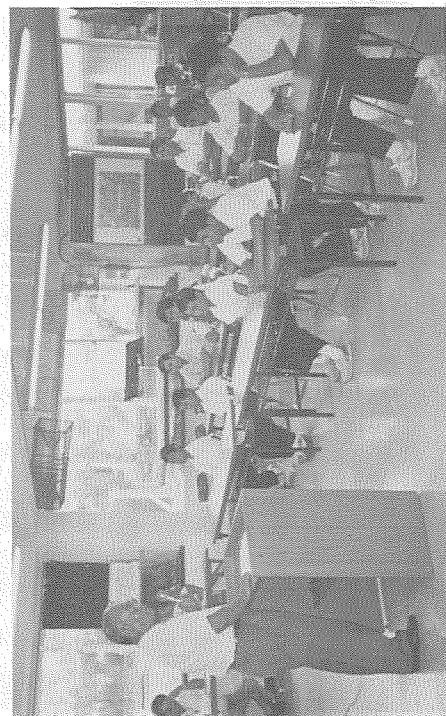


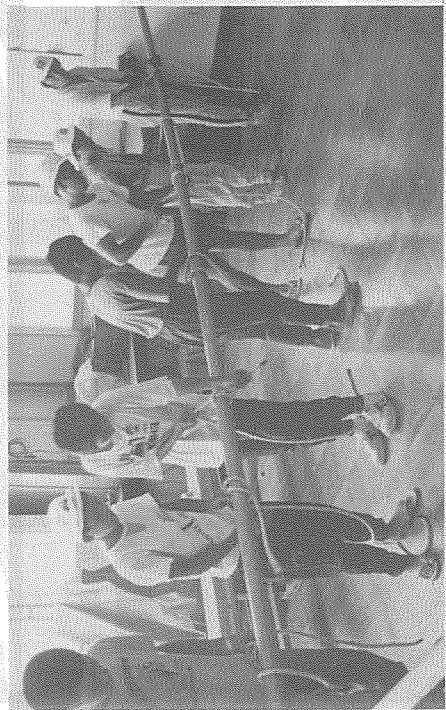
昭和60年度少年水産教室（夏期学級）で沖縄県の水産業の現状と必要性を説く農林水産部 伊野波盛仁 次長



沖縄県の水産業を振興するために後継者の重要性と役割を説く沖縄県立水産高等学校長 東江幸蔵先生



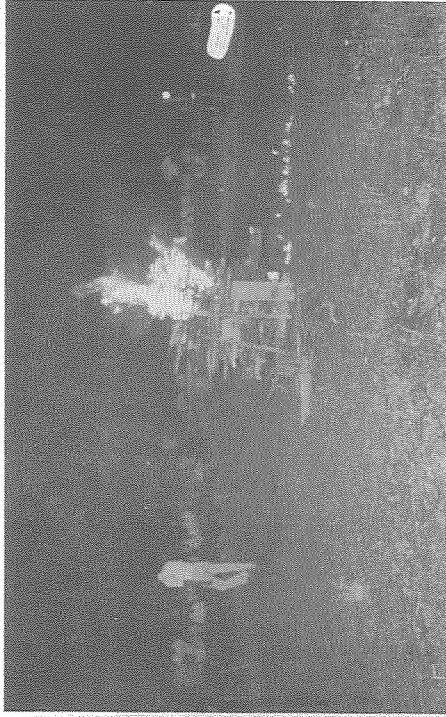
少年水産教室（夏期学級）の開校にあたり、生徒達の気をひきしめるため早旗の掲揚



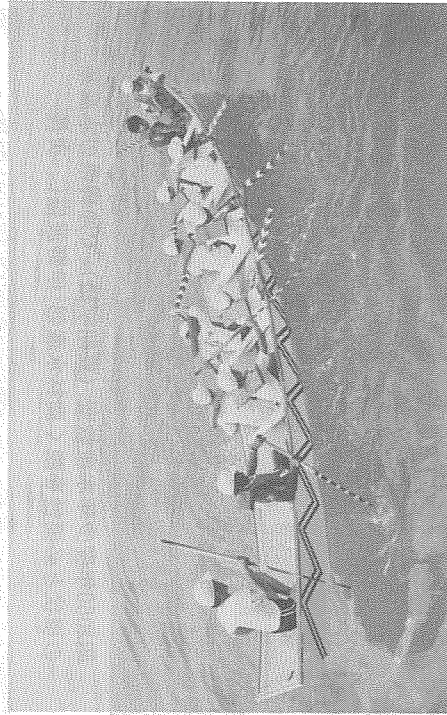
縄の結び方（結案）の指導を受け、真剣になって復習する生徒達



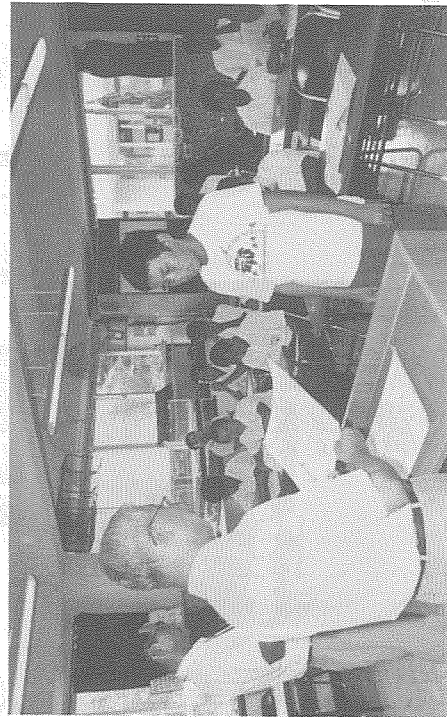
沖縄県立水産高等学校のプールを借りて、水泳の訓練を受ける生徒達



閉校前夜の楽しい夕げのひと時。さようなら篝火

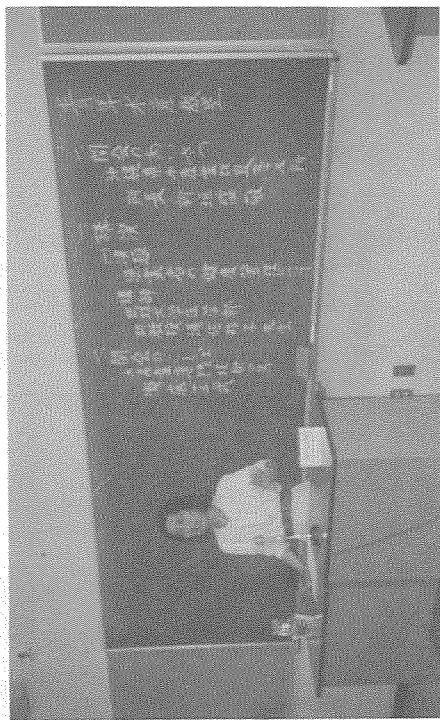


クリ舟による操船実習



最終日 楽しい思い出と共に終了証書の授与

青年水産教室で「漁業
気象と天気図の見方」
という題で講演する沖
縄気象台予報課の座間
味忠先生



青年水産教室で「漁業者の健康管理について」という題で
講演する筑大医学部助教授の湯佐祐子先生



青年水産教室で「青年部活動とリーダーの役割」という題
で講演する沖縄市立糸満青年の家所長の諸見謝幸一先生